

## 2 生活環境評価

---

2-1 住みよさ評価

2-2 生活環境評価

---

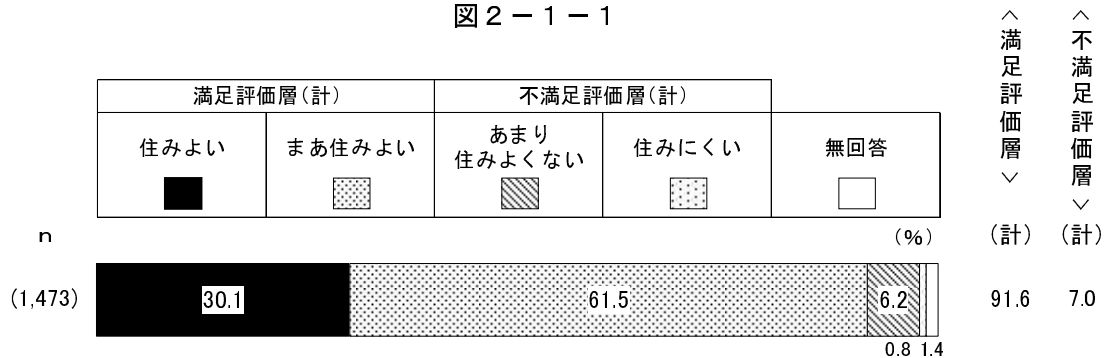


## 2-1 住みよさ評価

- 住みごごちに満足している人が9割を超える

問3 あなたは、現在の墨田区は住みよいと思いますか。次の中からあてはまるものを1つ選んでください。

図2-1-1



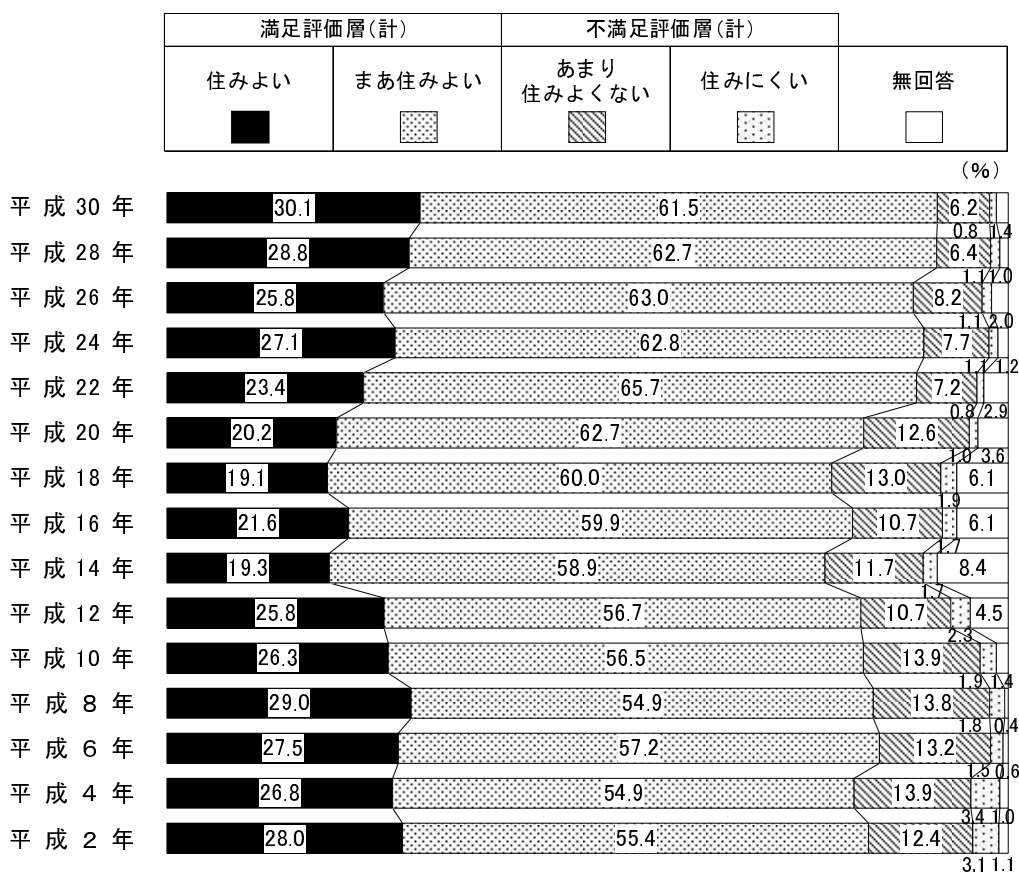
(注) <満足評価層(計)> = 「住みよい」 + 「まあ住みよい」

<不満足評価層(計)> = 「住みにくい」 + 「あまり住みよくない」

現在の墨田区を住みよいと思うか聞いたところ、「まあ住みよい」(61.5%)が6割を超えて最も高く、これに「住みよい」(30.1%)を合わせた<満足評価層(計)>(91.6%)は9割を超えている。(図2-1-1)

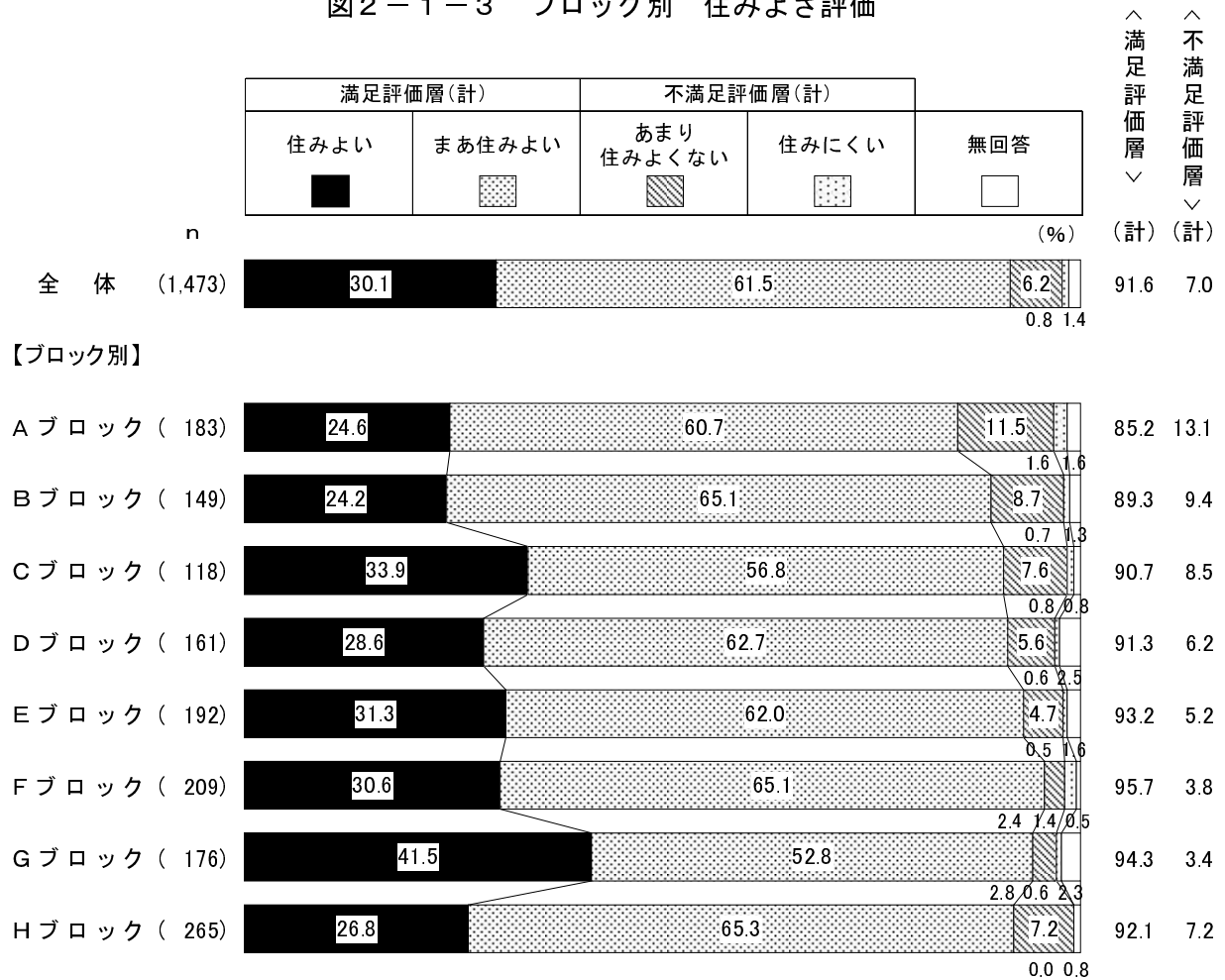
平成2年からの推移をみると、<満足評価層(計)>は平成28年より微増しており、平成2年以降最も高い割合となっている。(図2-1-2)

図2-1-2 住みよさ評価の推移



ブロック別でみると、＜満足評価層（計）＞はF・Gブロックで9割台半ばと高くなっている。一方、＜不満足評価層（計）＞はAブロックで1割を超えている。（図2-1-3）

図2-1-3 ブロック別 住みよさ評価

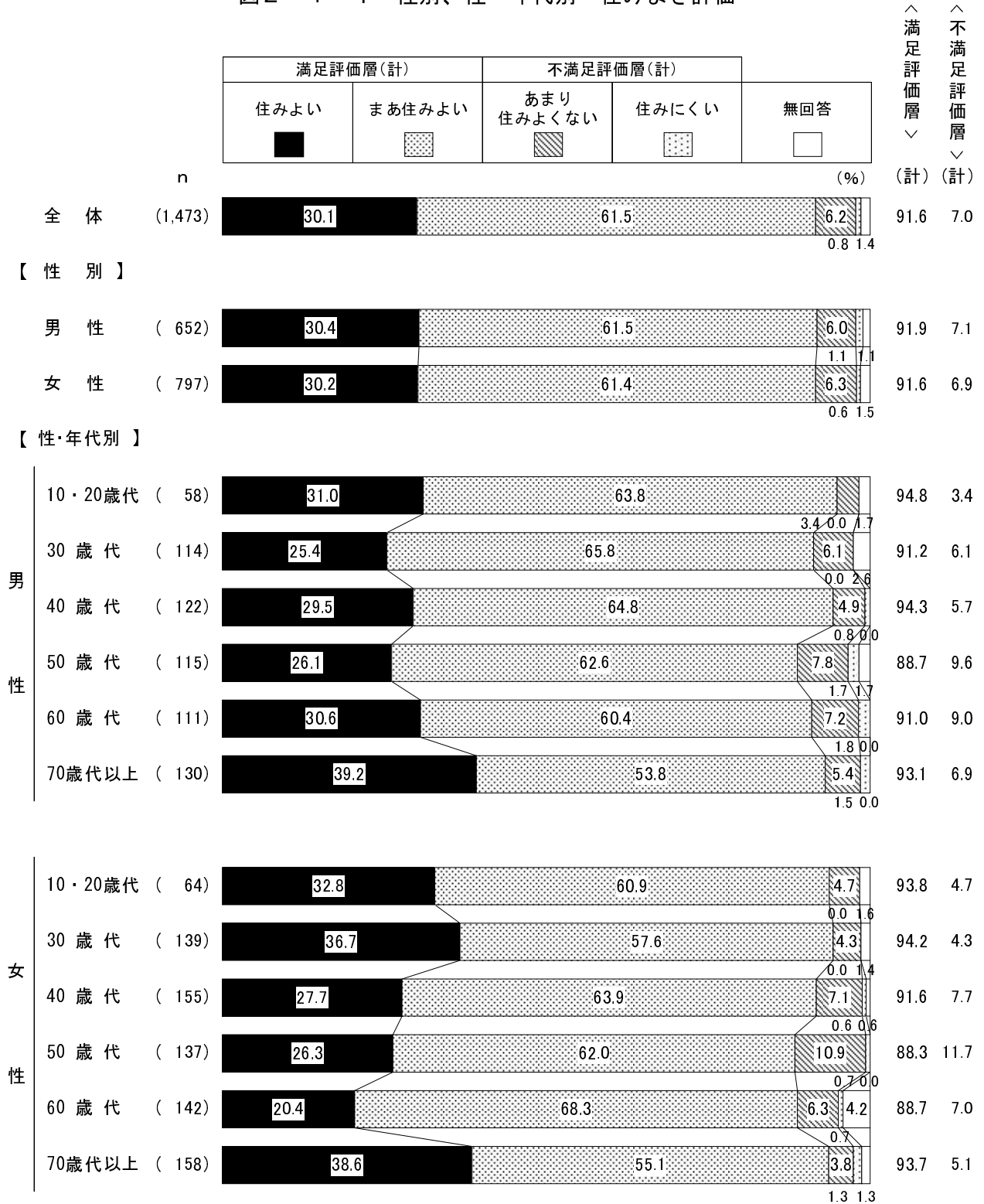


性別でみると、男女間で大きな差はみられない。

性・年代別でみると、＜満足評価層（計）＞は男女ともに全ての年代で8割以上となっている。

(図2-1-4)

図2-1-4 性別、性・年代別 住みよさ評価

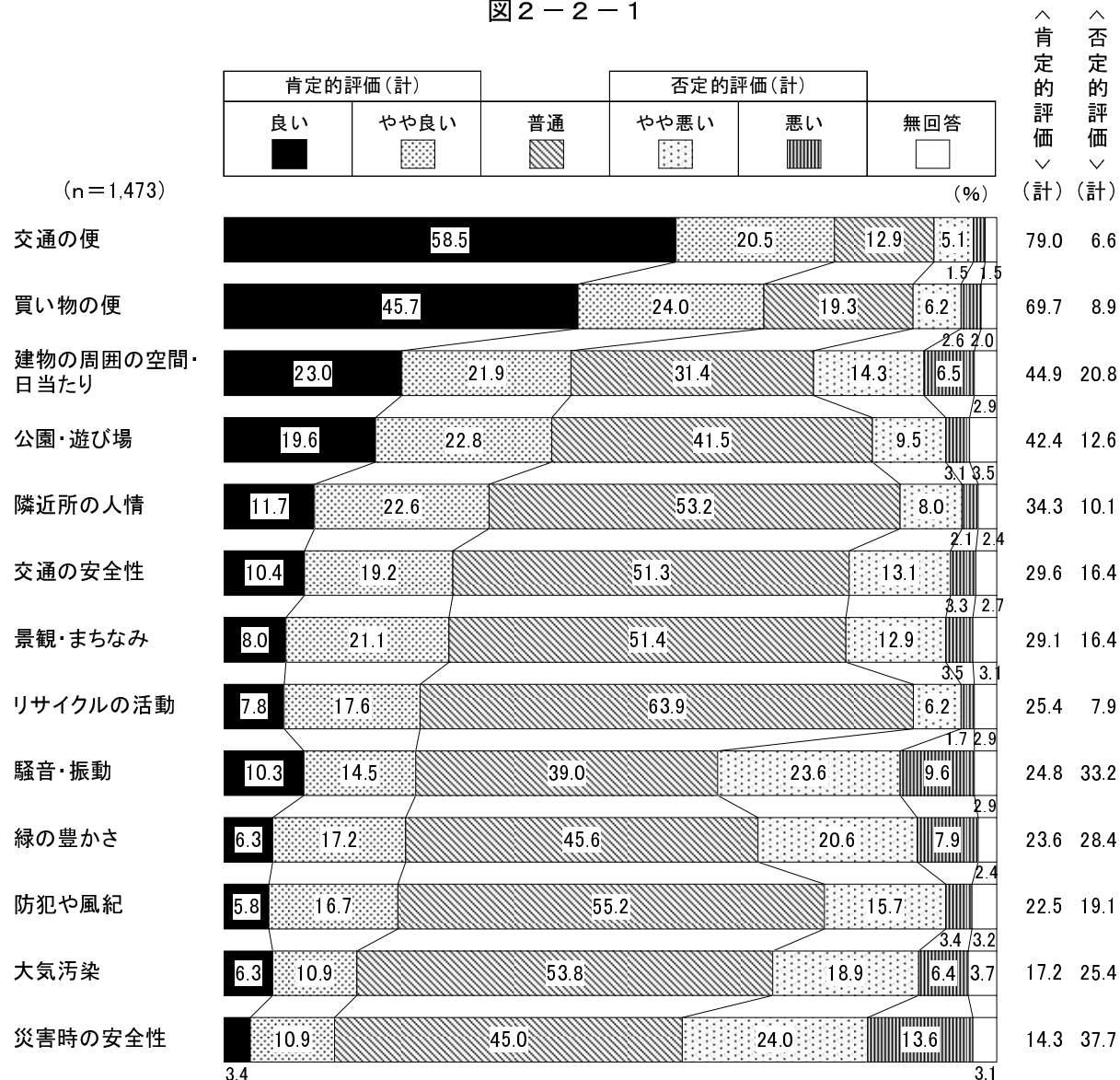


## 2-2 生活環境評価

- 「交通の便」では約8割が＜肯定的評価（計）＞

問4 あなたは、自宅周辺の生活環境についてどう思いますか。項目ごとにあてはまるものを1つ選んでください。

図2-2-1



(注) <肯定的評価(計)> = 「良い」 + 「やや良い」

<否定的評価(計)> = 「悪い」 + 「やや悪い」

墨田区の生活環境に関する13の項目について、それぞれ5段階で評価してもらった。「良い」と「やや良い」を合わせた＜肯定的評価（計）＞は、「交通の便」（79.0%）で約8割と最も高く、次いで「買い物の便」（69.7%）となっている。一方、「悪い」と「やや悪い」を合わせた＜否定的評価（計）＞は、「災害時の安全性」（37.7%）で4割近くと最も高く、次いで「騒音・振動」（33.2%）、「緑の豊かさ」（28.4%）となっている。（図2-2-1）

### (1) 生活環境の評価点とその推移

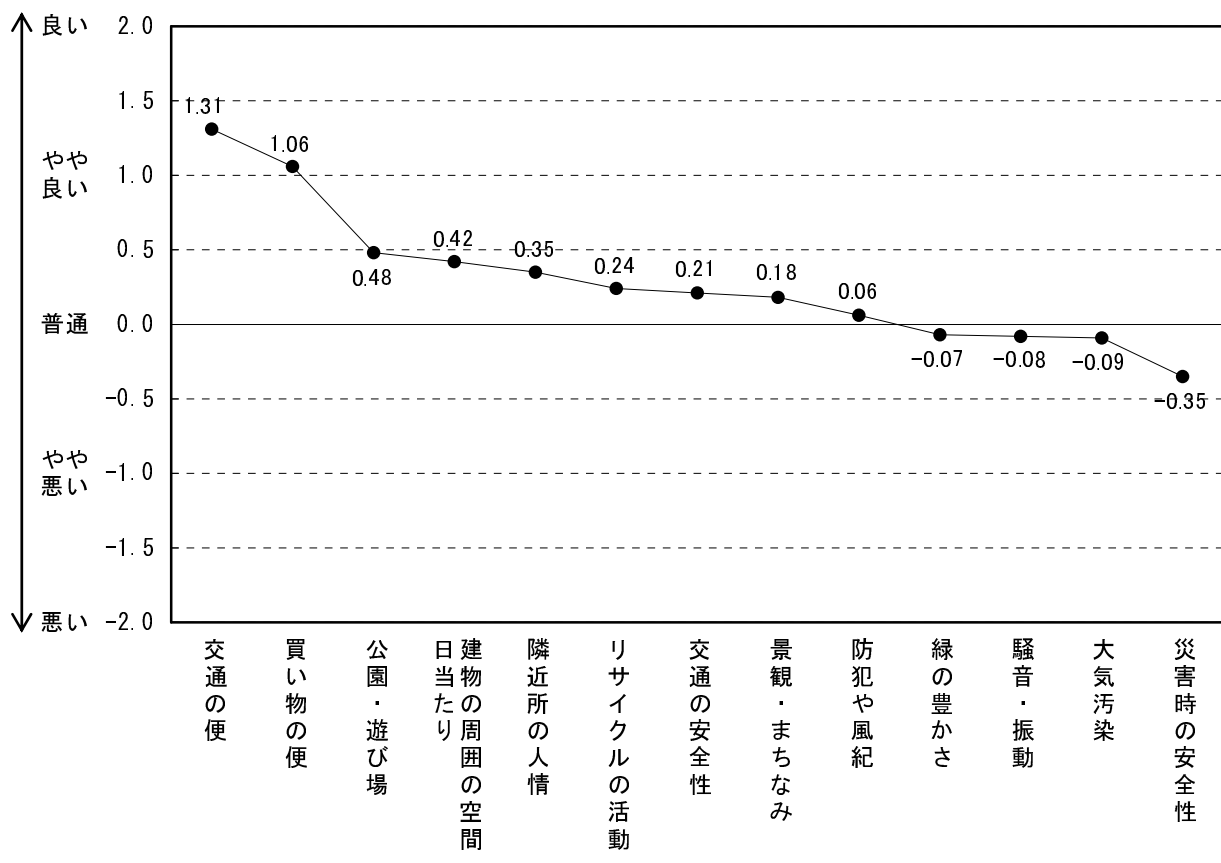
この質問では、各項目の比較を簡単にするため、下式のように5段階評価を与えて、各項目の評価点を算出した。

$$\text{評価点} = \frac{(\text{「良い」の回答者数} \times 2 \text{点}) + (\text{「やや良い」} \times 1 \text{点}) + (\text{「普通」} \times 0 \text{点}) + (\text{「やや悪い」} \times -1 \text{点}) + (\text{「悪い」} \times -2 \text{点})}{\text{回答者数} - \text{無回答}}$$

この算出方法では、評価点は-2.00点～+2.00点の間に分布し、0.00点が中間点、+2.00点に近いほど評価は高く、逆に-2.00点に近いほど評価が低いことを示す。

結果は、「交通の便」(1.31)で最も高く、次いで「買い物の便」(1.06)、「公園・遊び場」(0.48)となっている。一方、評価点の低い方は、「災害時の安全性」(-0.35)、「大気汚染」(-0.09)、「騒音・振動」(-0.08)となっている。(図2-2-2)

図2-2-2 生活環境の評価点



評価点の推移をみると、「公園・遊び場」は平成18年以降、「買い物物の便」は平成20年以降、それぞれ増加傾向にある。(図2-2-3)

図2-2-3 生活環境評価点の推移

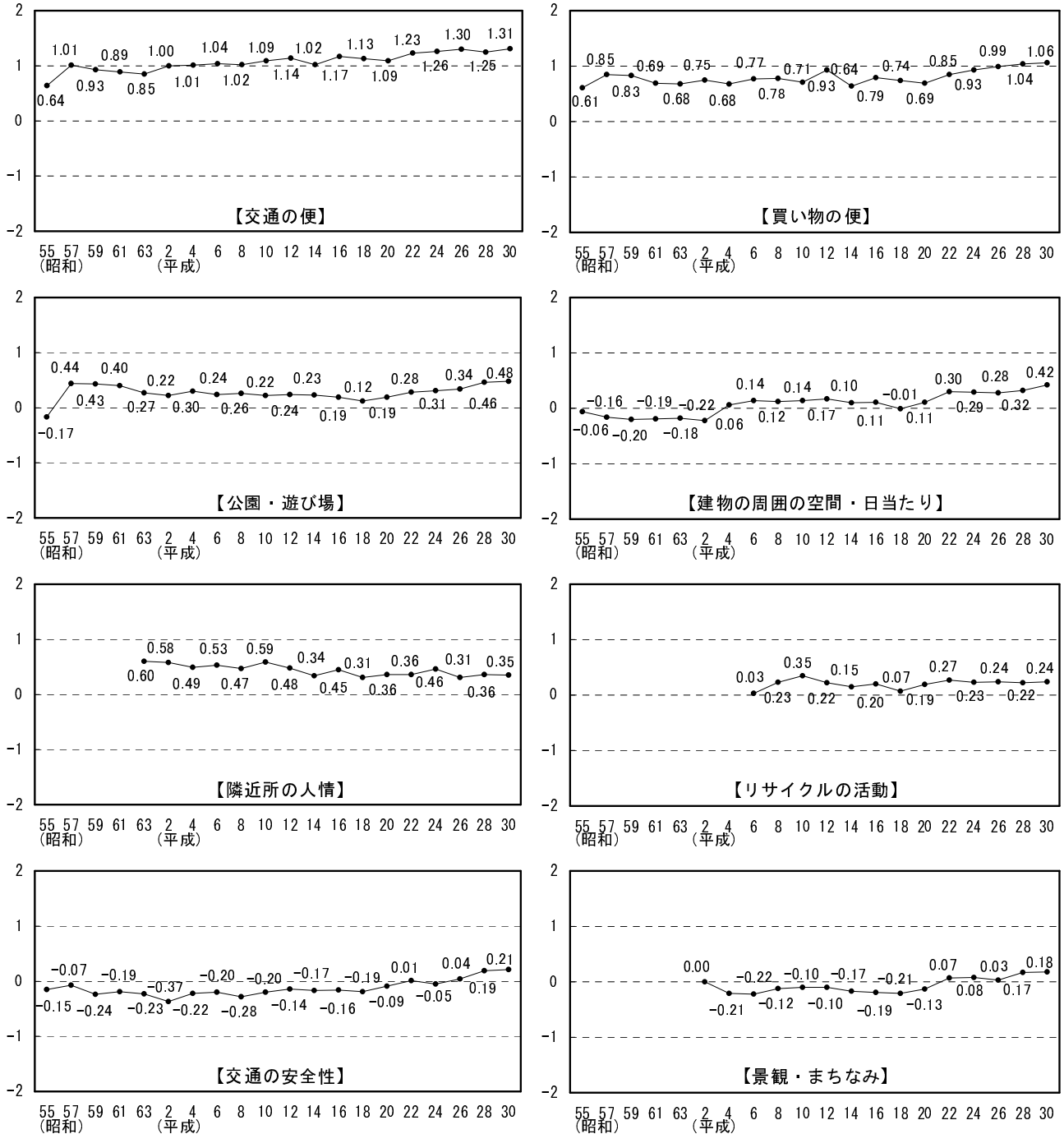
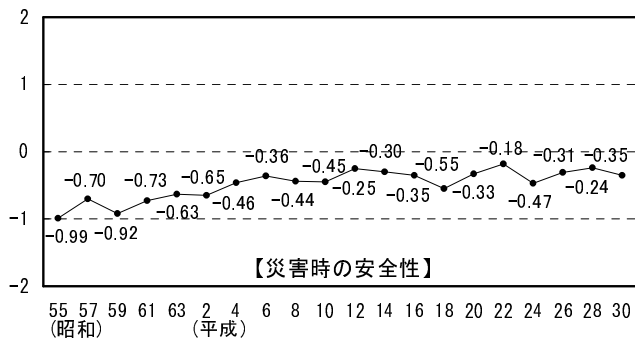
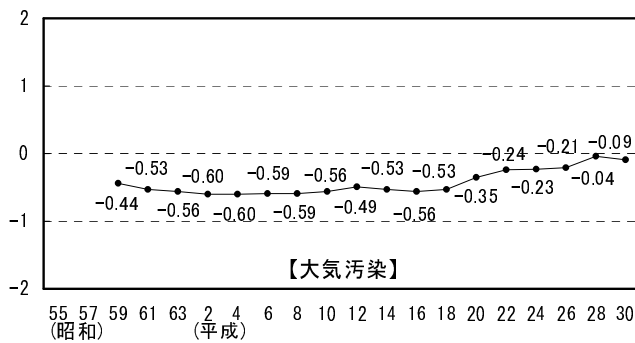
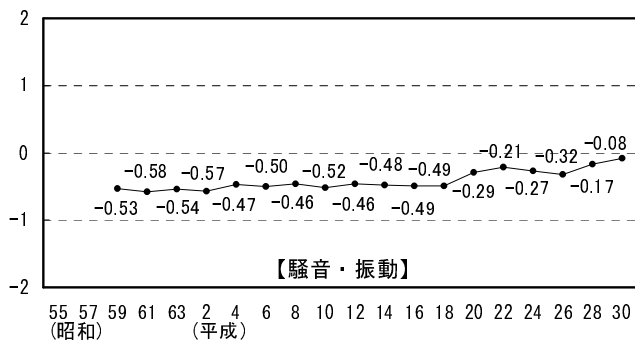
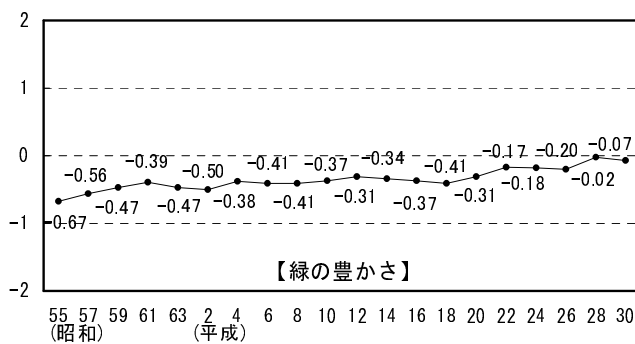
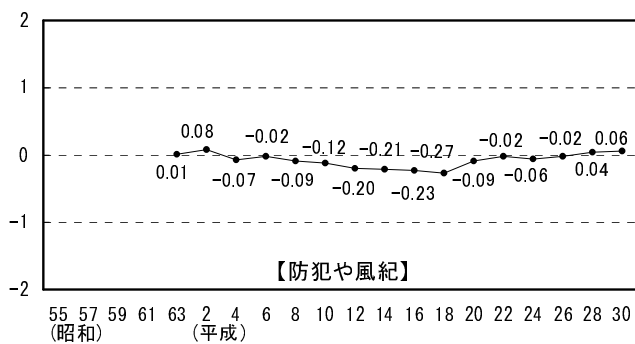




図 2 - 2 - 3 生活環境評価点の推移 つづき



## (2) 地域別生活環境評価

生活環境評価項目の「最高と最低の評価点差」を地域ごとにみると、「交通の便」での評価点差が1.05ポイントと最も大きい。

総合評価点をみると、Gブロック（0.46）が最も高く、区全体の評価点より0.17ポイント上回っている。一方、Aブロック（0.17）では総合評価点が最も低く、区全体の評価点より0.12ポイント下回っている。（表2-2-1）

表2-2-1 ブロック別 生活環境評価点

評価項目	ブロック											
	区全体	北部 (A~E)	A	B	C	D	E	南部 (F~H)	F	G	H	最高と 最低の 評価点差
(1) 交通の便	1.31	1.09	★ 0.76	1.15	★ 0.89	1.20	1.38	1.60	1.42	☆ 1.81	☆ 1.61	1.05
(2) 買い物の便	1.06	0.96	★ 0.66	★ 0.83	0.99	0.94	☆ 1.34	1.19	1.00	☆ 1.61	1.05	0.95
(3) 公園・遊び場	0.48	0.38	0.37	0.38	0.47	0.38	0.33	0.60	0.65	☆ 0.85	0.40	0.52
(4) 建物の周囲の空間・日当たり	0.42	0.38	0.32	0.23	☆ 0.67	0.32	0.41	0.47	0.53	0.58	0.34	0.44
(5) 騒音・振動	-0.08	-0.01	-0.10	-0.03	☆ 0.12	0.00	0.01	-0.17	-0.08	-0.10	★ -0.29	0.41
(6) 大気汚染	-0.09	-0.04	-0.06	-0.15	-0.06	-0.03	0.05	-0.14	-0.08	-0.01	-0.26	0.31
(7) 緑の豊かさ	-0.07	-0.06	0.04	-0.23	☆ 0.17	-0.03	-0.20	-0.07	0.02	0.06	-0.23	0.40
(8) 交通の安全性	0.21	0.09	0.03	0.10	0.19	0.07	0.11	0.34	0.29	☆ 0.41	0.33	0.38
(9) 災害時の安全性	-0.35	-0.49	-0.49	★ -0.61	-0.50	-0.39	-0.47	-0.18	☆ -0.10	☆ -0.12	-0.29	0.51
(10) 防犯や風紀	0.06	0.03	0.00	-0.01	0.10	0.09	0.02	0.09	☆ 0.32	-0.09	0.02	0.41
(11) 隣近所の人情	0.35	0.37	0.38	0.42	0.30	0.41	0.34	0.31	0.46	0.25	0.24	0.22
(12) 景観・まちなみ	0.18	0.09	0.03	0.02	0.09	0.15	0.17	0.28	0.37	0.34	0.16	0.35
(13) リサイクルの活動	0.24	0.22	0.21	0.25	0.18	0.17	0.27	0.28	0.34	0.33	0.19	0.17
《総合評価点》	0.29	0.23	0.17	0.18	0.28	0.25	0.29	0.35	0.40	0.46	0.25	0.29

(注)・☆印は区平均より0.2点以上良いもの、★印は0.2点以上悪いものを表している。

・《総合評価点》は各要因の評価点の平均値

上記の表をブロックごとにそれぞれ、区全体、前回調査と比較すると次頁以降のようになっている。

## Aブロックの生活環境評価

区の北部に位置し、東部は葛飾区と境をなす荒川と、西部は荒川区と境をなす隅田川と接している。南北に東武スカイツリーラインが通り、最寄りの駅は鐘ヶ淵駅と東向島駅である。

「交通の便」、「買い物の便」、「交通の安全性」の評価が全ブロック中最も低く、総合評価点は最も低くなっている。

区全体と比べると、「交通の便」で0.55ポイント、「買い物の便」で0.40ポイント、それぞれ下回っている。

前回との比較では、「災害時の安全性」で0.22ポイント前回は下回っている。

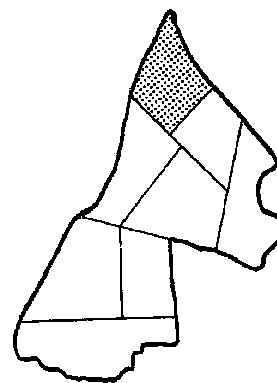
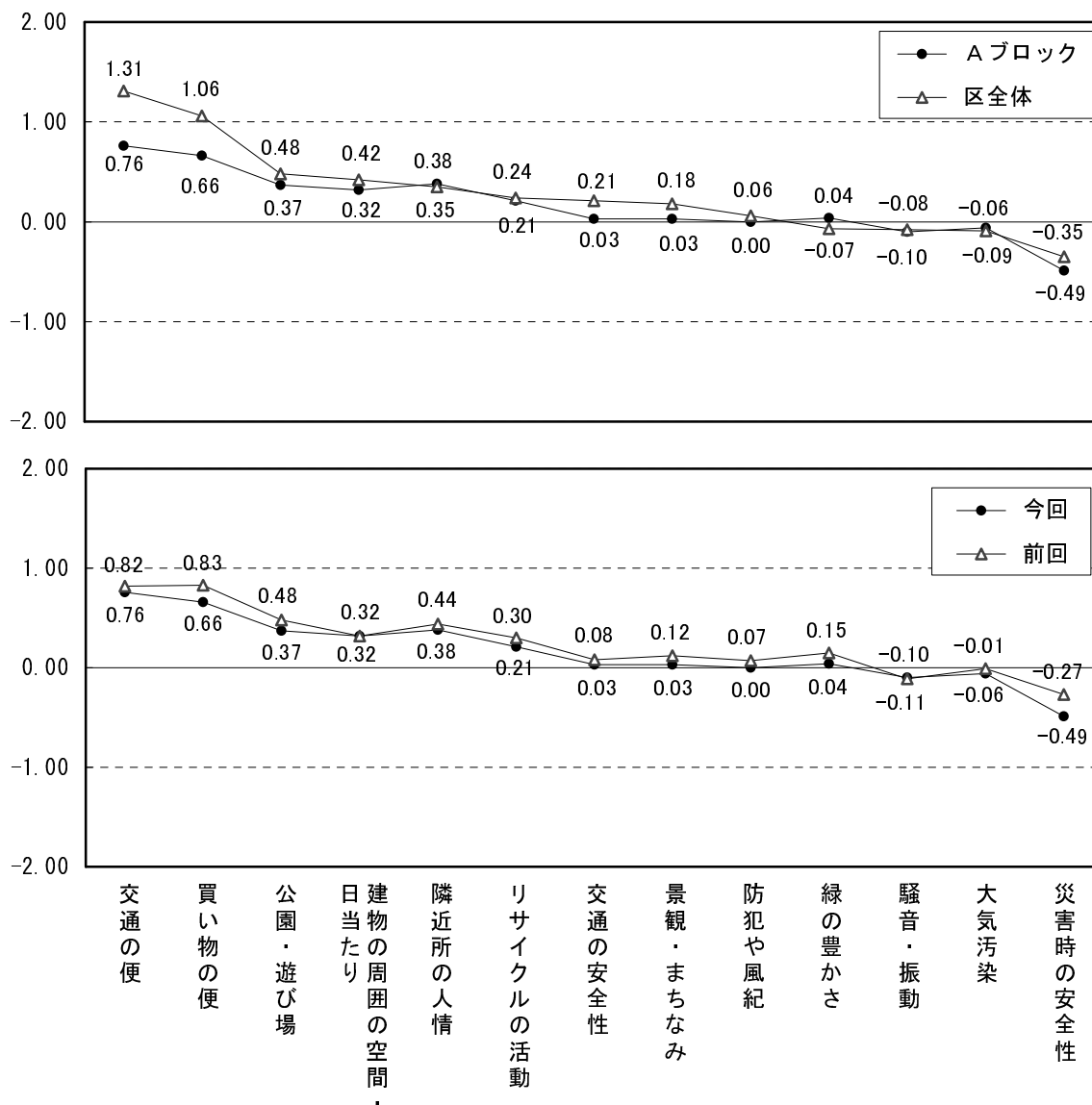


図2-2-4 Aブロックの生活環境評価（区全体との比較、前回との比較）



## Bブロックの生活環境評価

区の北東部に位置し、荒川をはさんで葛飾区に接している。京成押上線の京成曳舟駅と八広駅、東武スカイツリーラインの東向島駅と曳舟駅が最寄り駅である。

「建物の周囲の空間・日当たり」、「景観・まちなみ」、「緑の豊かさ」、「災害時の安全性」の評価が全ブロック中最も低くなっている。

区全体と比べると、「災害時の安全性」で0.26ポイント、「買い物の便」で0.23ポイント、それぞれ下回っている。

前回との比較では、「災害時の安全性」で0.19ポイント前回は下回っている。

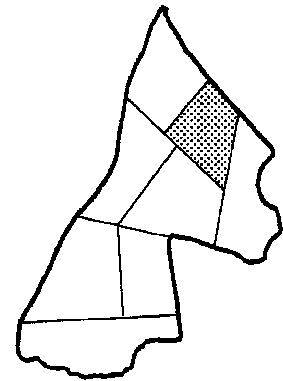
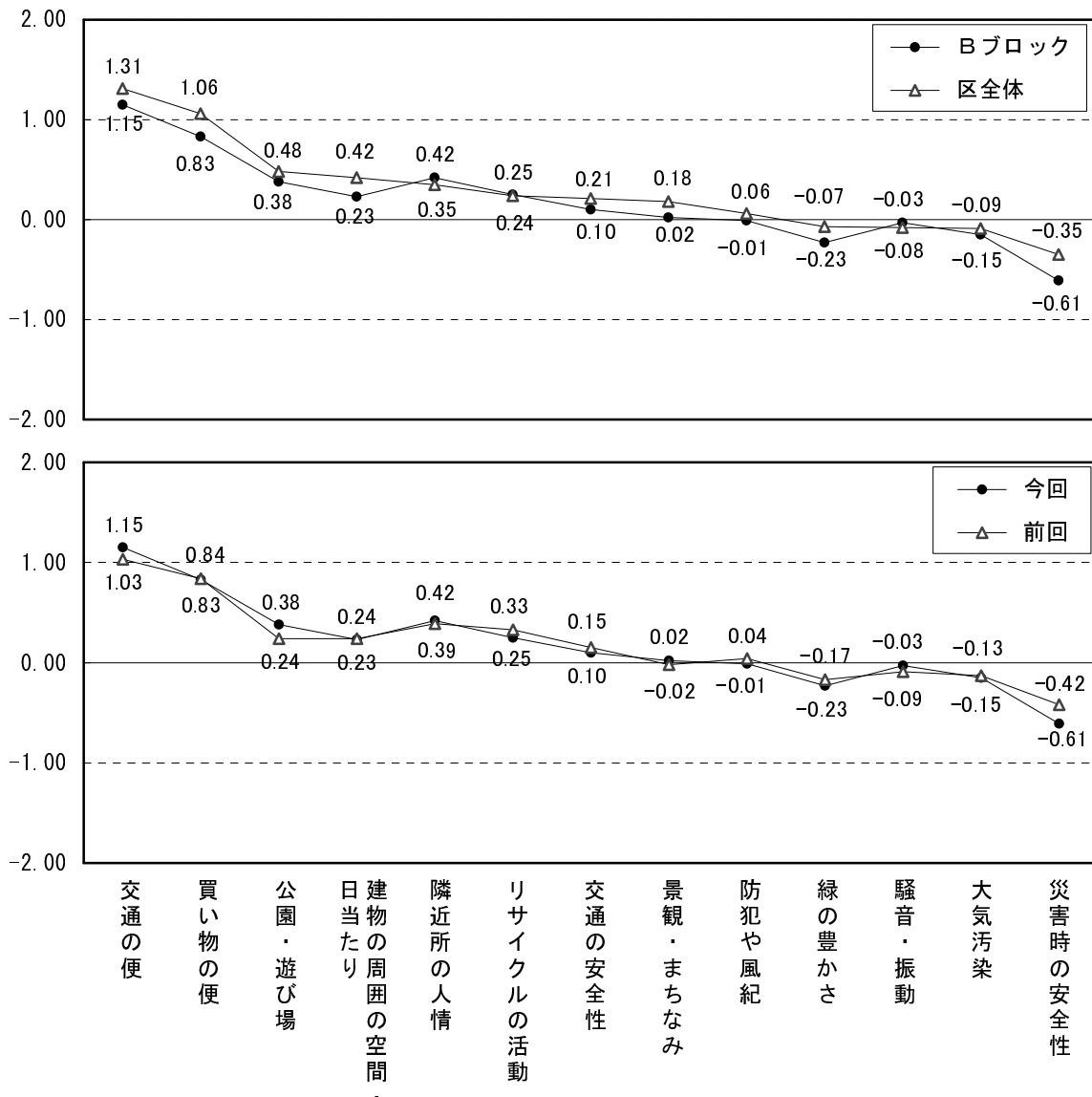


図2-2-5 Bブロックの生活環境評価（区全体との比較、前回との比較）



## Cブロックの生活環境評価

区の東部に位置し、旧中川をはさんで江戸川区に接している。南部を東武亀戸線が通り、最寄りの駅は東あずま駅と小村井駅である。

「建物の周囲の空間・日当たり」、「緑の豊かさ」、「騒音・振動」の評価が全ブロック中最も高くなっている。

区全体と比べると、「建物の周囲の空間・日当たり」で0.25ポイント、「緑の豊かさ」で0.24ポイント、「騒音・振動」で0.20ポイント、それぞれ上回り、「交通の便」で0.42ポイント下回っている。

前回との比較では、「災害時の安全性」で0.39ポイント前回は下回っている。

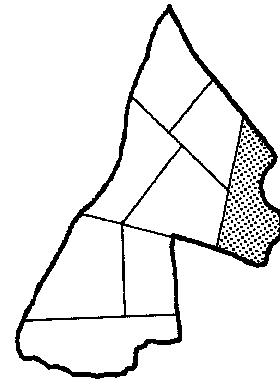
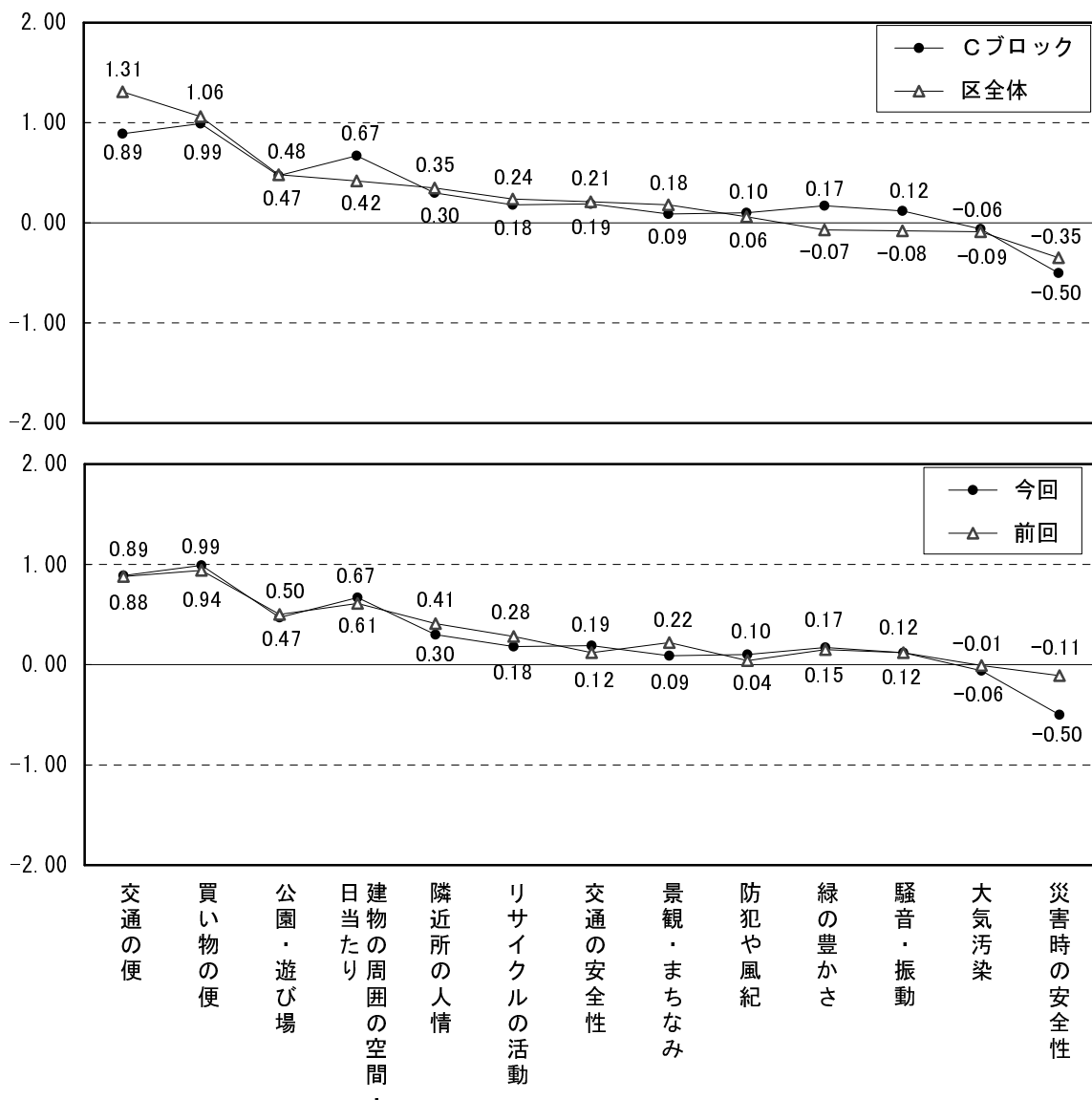


図2-2-6 Cブロックの生活環境評価（区全体との比較、前回との比較）



## Dブロックの生活環境評価

区の西部に位置し、東武スカイツリーラインが通り、最寄り駅はとうきょうスカイツリー駅と曳舟駅である。

「リサイクルの活動」の評価が全ブロック中最も低くなっている。

区全体と比べると、大きな差はみられない。

前回との比較では、「買い物の便」で0.22ポイント前回を下回っている。

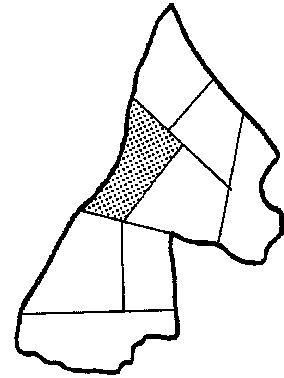
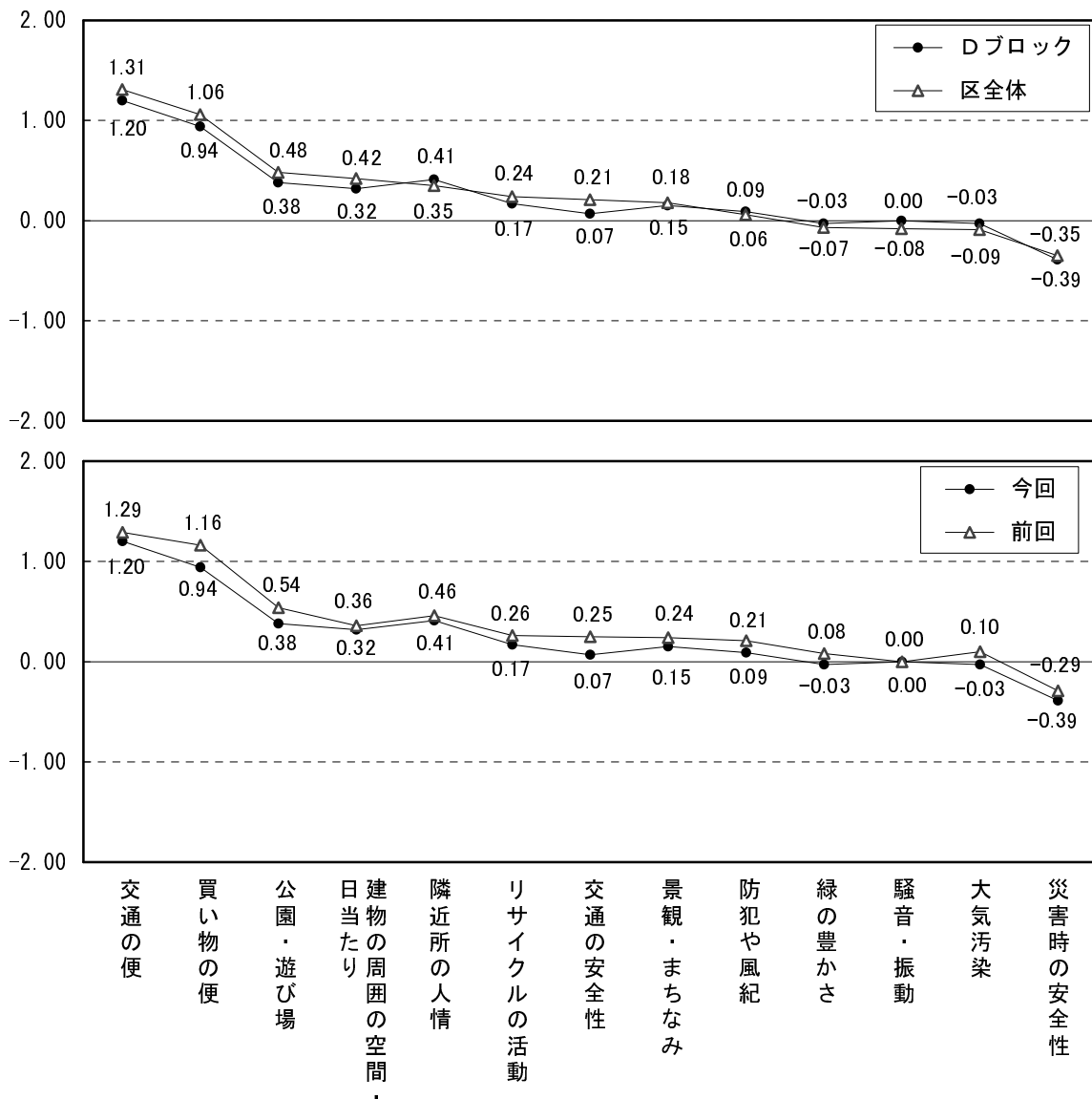


図2-2-7 Dブロックの生活環境評価（区全体との比較、前回との比較）



## Eブロックの生活環境評価

区の中心部に位置し、東武亀戸線、東武スカイツリーラインと京成押上線の3つの鉄道が通り、最寄り駅は小村井駅、とうきょうスカイツリー駅、押上駅、京成曳舟駅である。

「大気汚染」の評価が全ブロック中最も高く、「公園・遊び場」の評価は最も低くなっている。

区全体と比べると、「買い物の便」で0.28ポイント上回っている。

前回との比較では、「騒音・振動」で0.25ポイント前回は上回っている。

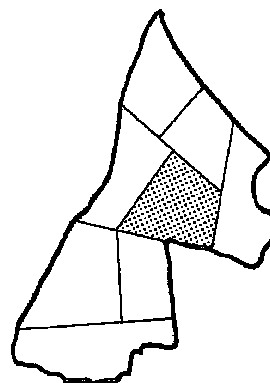
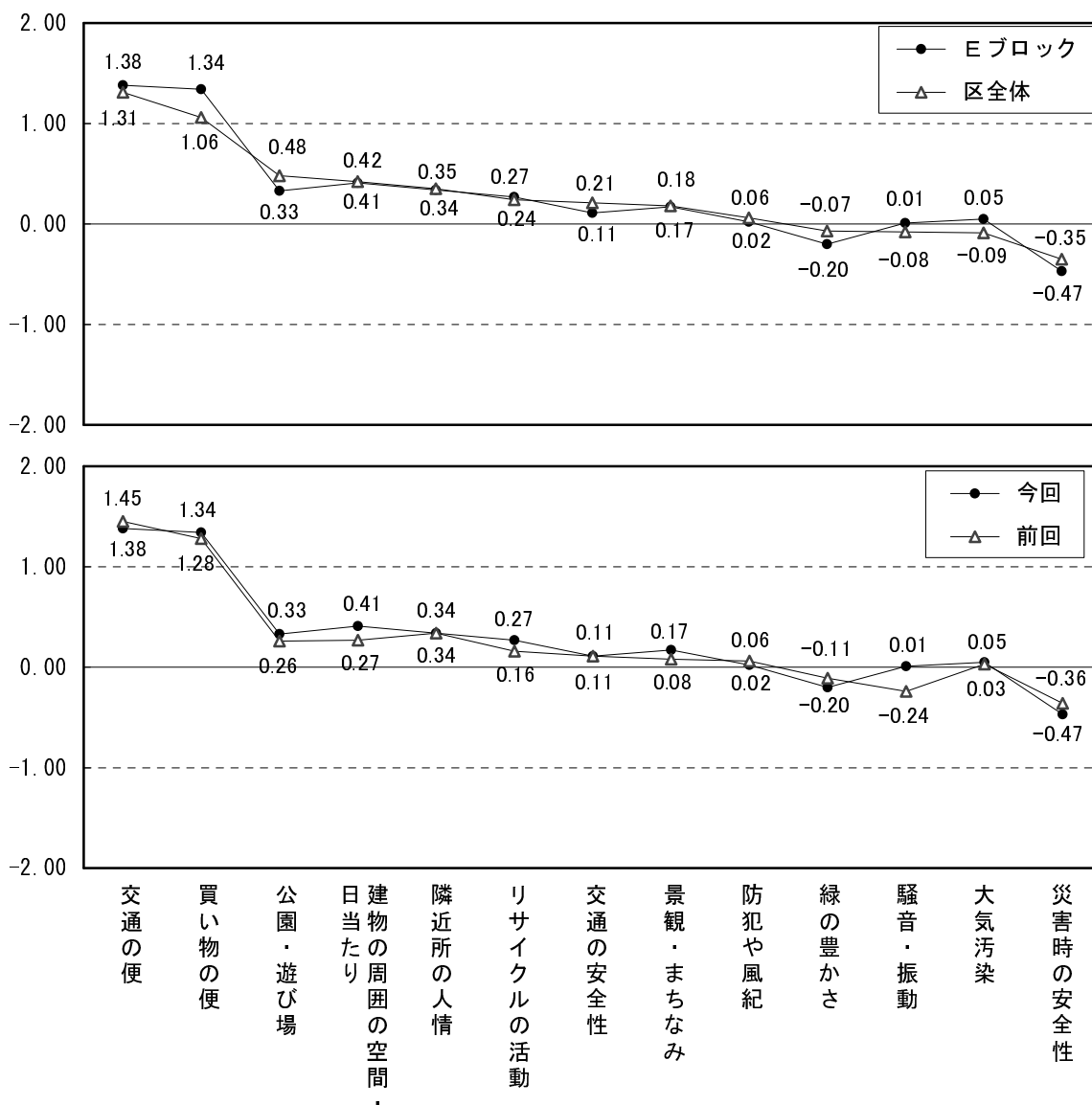


図2-2-8 Eブロックの生活環境評価（区全体との比較、前回との比較）



## Fブロックの生活環境評価

区の南西部に位置し、墨田区庁舎や両国屋内プールなどの公共施設がある。都営地下鉄浅草線の本所吾妻橋駅、JR総武線の両国駅、都営地下鉄大江戸線の両国駅が最寄り駅である。

「隣近所の人情」、「リサイクルの活動」、「景観・まちなみ」、「防犯や風紀」、「災害時の安全性」の評価が全ブロック中最も高くなっている。

区全体と比べると、「防犯や風紀」で0.26ポイント、「災害時の安全性」で0.25ポイント、それぞれ上回っている。

前回との比較では、「建物の周囲の空間・日当たり」で0.33ポイント、「防犯や風紀」で0.29ポイント、「交通の便」と「景観・まち並み」でともに0.22ポイント、それぞれ前回は上回っている。

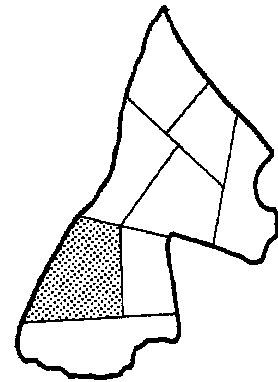
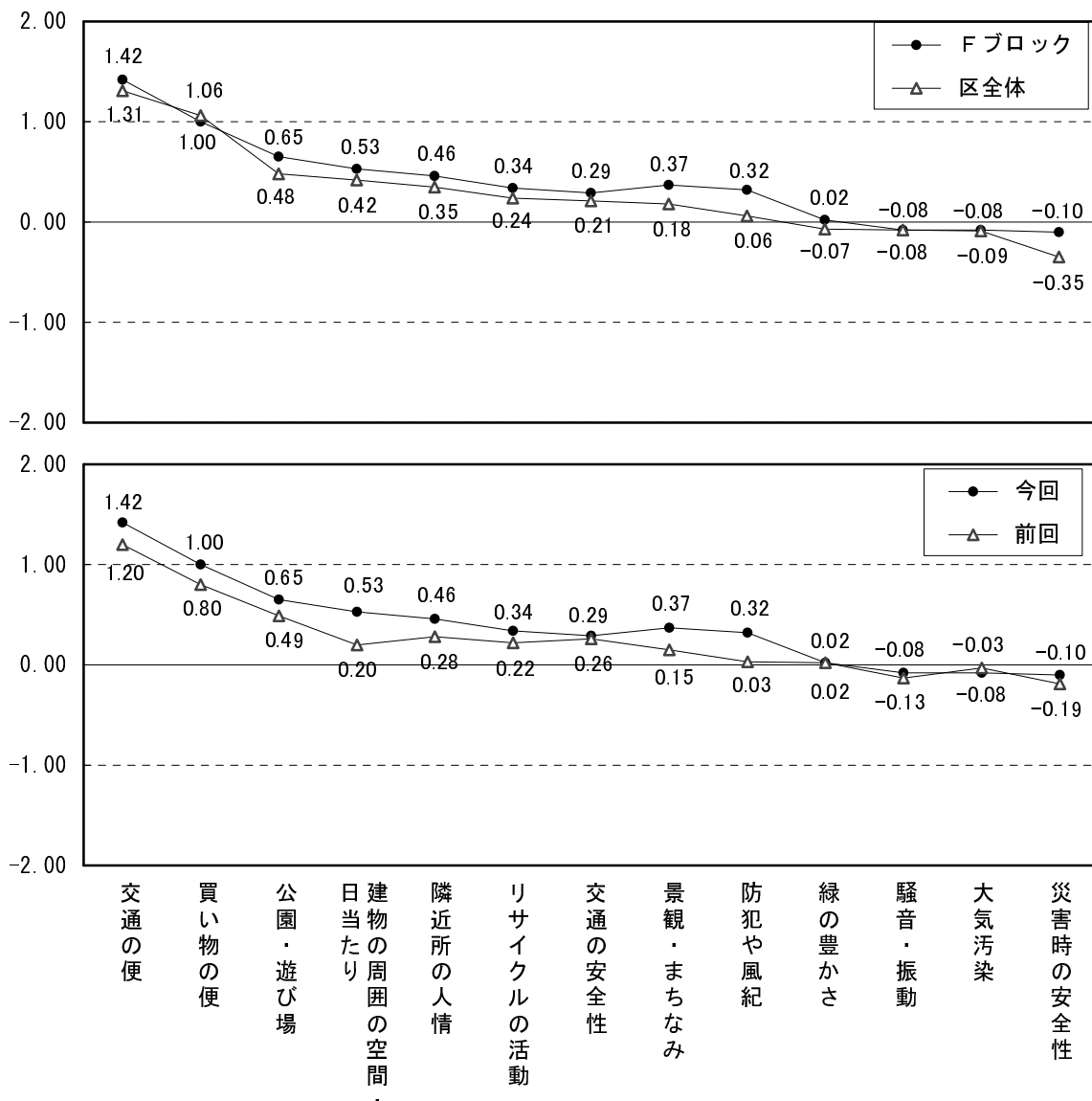


図2-2-9 Fブロックの生活環境評価（区全体との比較、前回との比較）





## Gブロックの生活環境評価

区の南東部に位置し、JR総武線・半蔵門線の錦糸町駅と京成押上線・半蔵門線の押上駅が最寄り駅である。

「交通の便」、「買い物の便」、「公園・遊び場」、「交通の安全性」の評価が全ブロック中最も高く、「防犯や風紀」の評価は最も低く、総合評価点は最も高くなっている。

区全体と比べると、「買い物の便」で0.55ポイント、「交通の便」で0.50ポイント、「公園・遊び場」で0.37ポイント、「災害時の安全性」で0.23ポイント、「交通の安全性」で0.20ポイント、それぞれ上回っている。

前回との比較では、「騒音・振動」で0.21ポイント前回を上回り、「公園・遊び場」で0.19ポイント前回を下回っている。

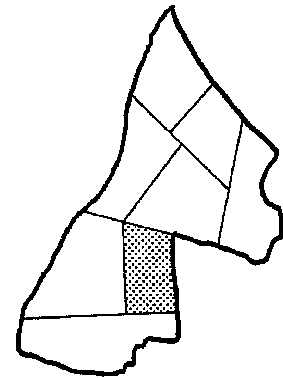
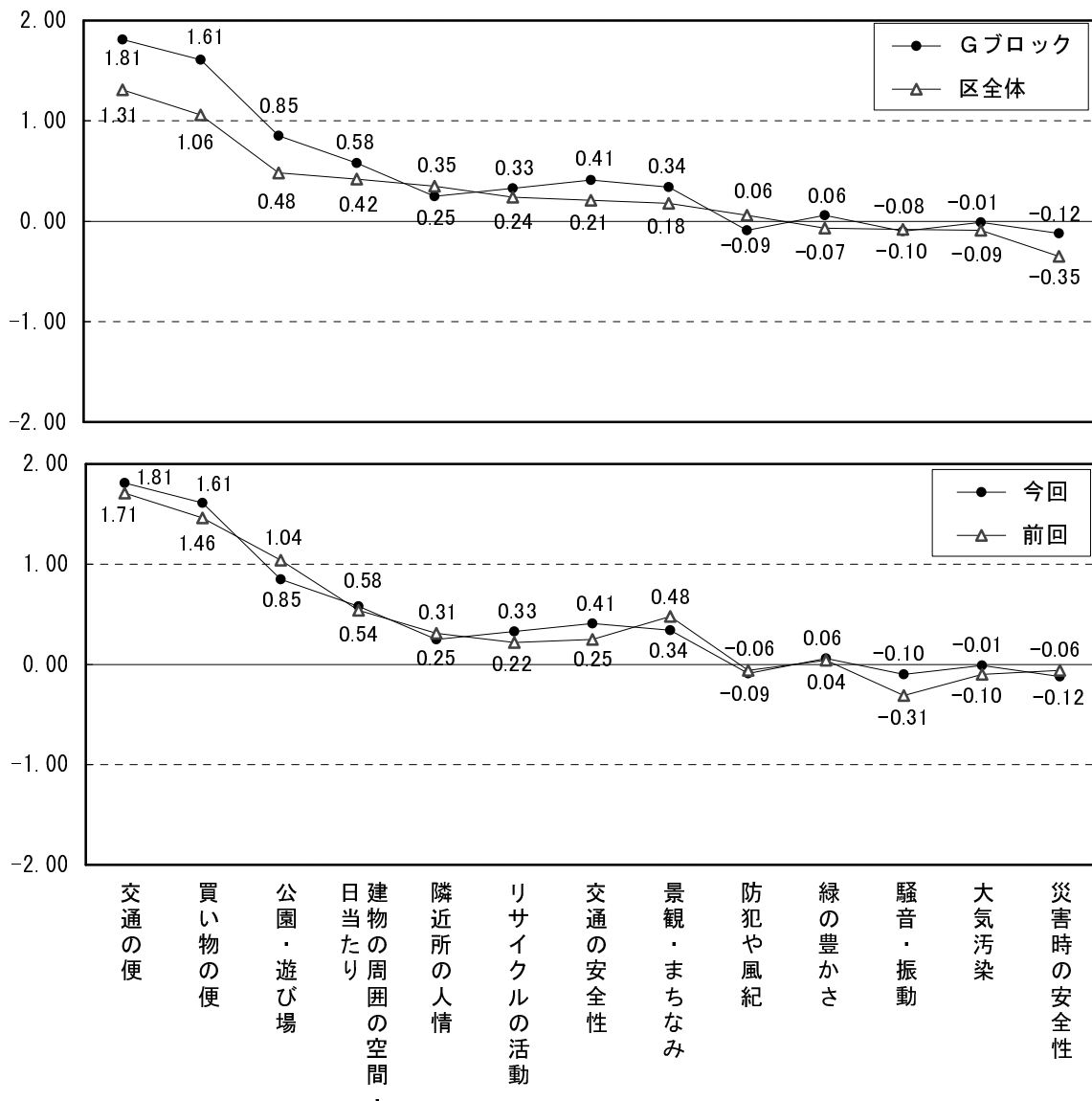


図2-2-10 Gブロックの生活環境評価（区全体との比較、前回との比較）



## Hブロックの生活環境評価

区の最南部に位置し、京葉道路の幹線道路とJR総武線がそれぞれ東西に横切っている。JR総武線・半蔵門線の錦糸町駅と両国駅、都営地下鉄新宿線の菊川駅が最寄り駅である。

「隣近所の人情」、「緑の豊かさ」、「騒音・振動」、「大気汚染」の評価が全ブロック中最も低くなっている。

区全体と比べると、「交通の便」で0.30ポイント上回り、「騒音・振動」で0.21ポイント下回っている。

前回との比較では、「公園・遊び場」と「建物の周囲の空間・日当たり」でともに0.21ポイント、それぞれ前を上回っている。

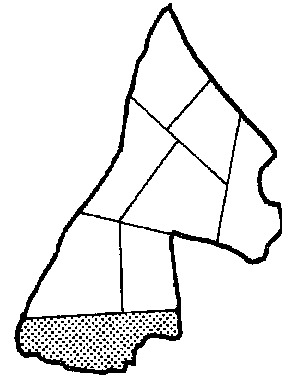


図2-2-11 Hブロックの生活環境評価（区全体との比較、前回との比較）

